

J P分析シートを使った売りサインの作り方を解説したいと思います。
 今回は、日経平均週足の売りサインについてです。ソフトは、期間が1000週と長い「JP1000」ソフトを用いました。
 個別銘柄の売りサインの作り方も似たようなものです。お試し下さい。

売りサインの基本的な作り方の1例

株価弾性値が0以上、向きが逆V字、生株価弾性値が0以上、生株価弾性値が株価弾性値を下抜いた、R J指数が70以上、向きが逆V字、などを組み合わせてつくります。

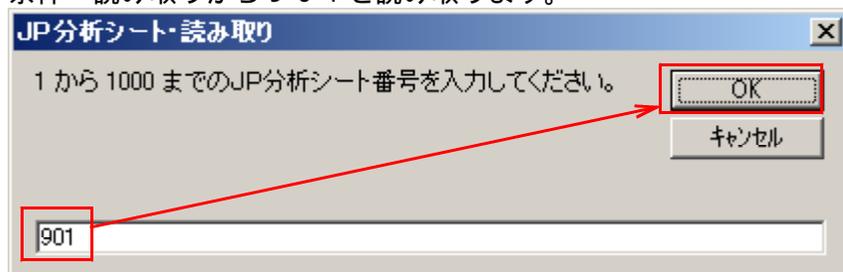
例えば、以下のようにです。シートは週足901番を使いました。

この条件は以下のように表示されます。(条件 - チェック - 901番)

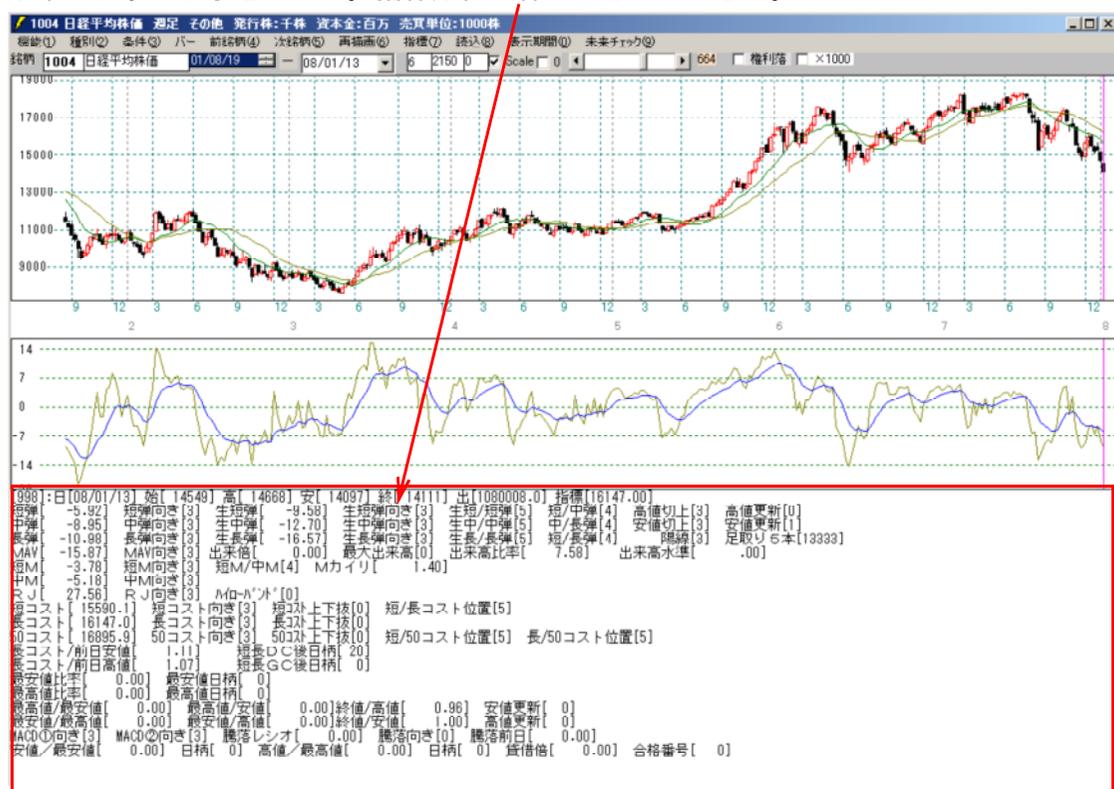


もちろんこれだけでは、上記のように売りサインとして都合が悪い日も多々出てきます。それら都合が悪い日を排除していくためには、他の日の各指標の数値と比較してさらに

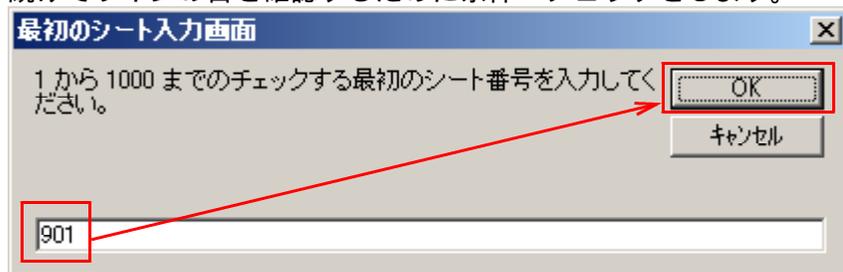
シートに入力していく必要があります。
 他の日を含めた数値を調べるには「読み取り」機能を使います。
 条件 - 読み取りから 9 0 1 を読み取ります。



以下のように表示されます。指標数値の枠があらわれました。

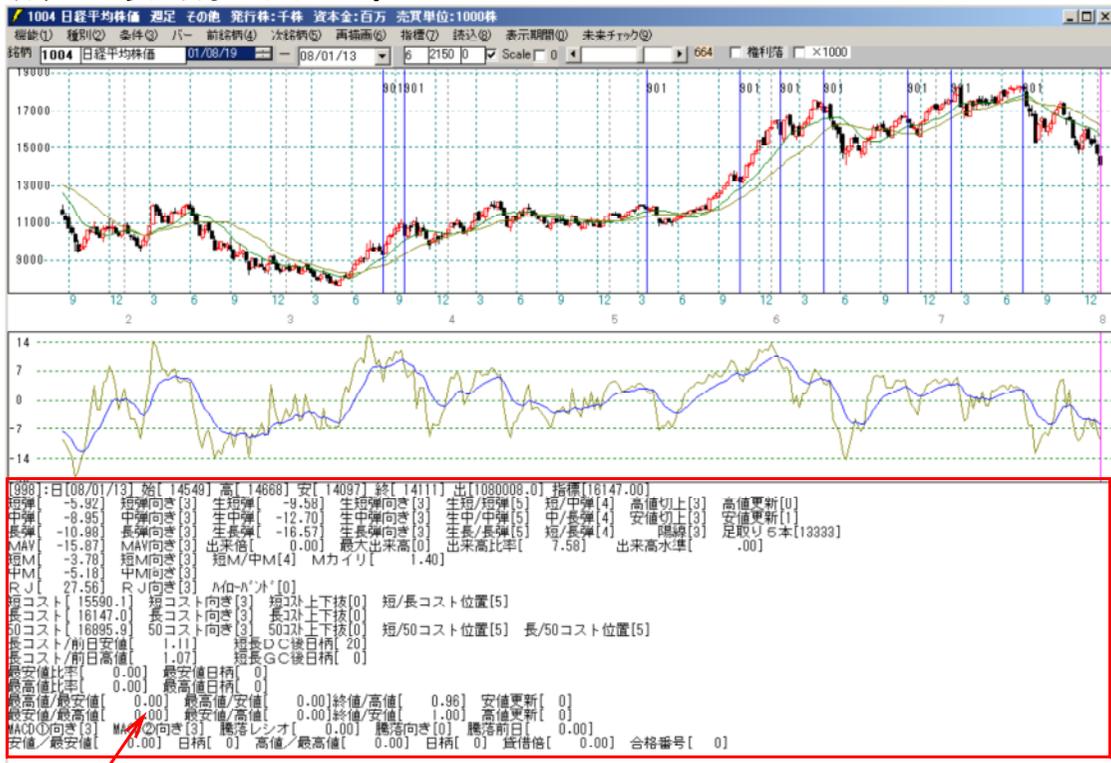


続けてサインの日を確認するために条件 - チェックをします。



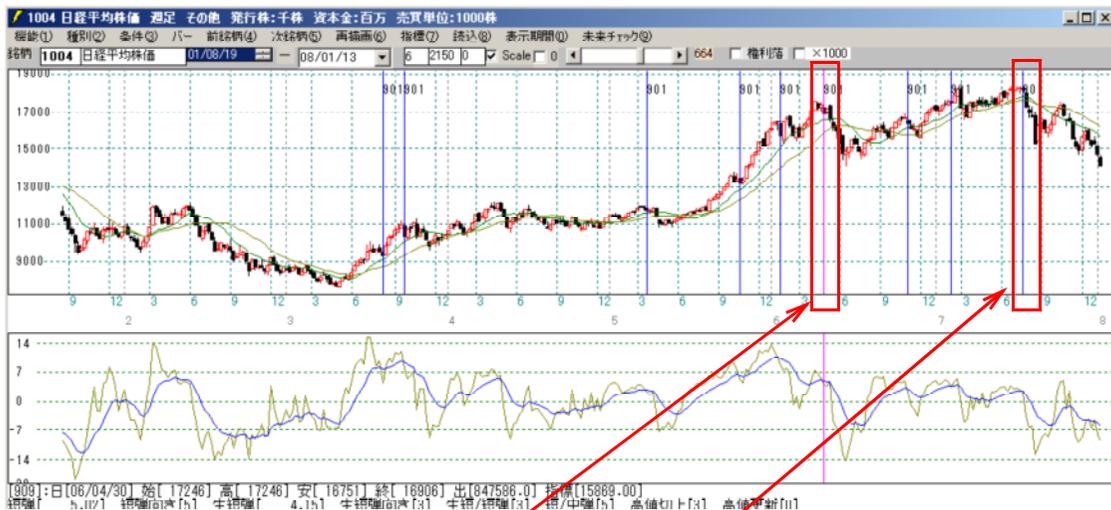
最初と最後のシート番号は共に 9 0 1 番です。

以下のように表示されました。



ここから、縦バーを移動させ、売りサインとして都合の良い日のみの共通項を探し出し、再度シートにセットしていきます。

まず上記の縦線で残したい日付を決めます。
例えば、07/07/22と06/04/30とかです。



2つの日付の指標数値に注目し、共通項を見つけます。

07/07/22の数値一覧

[973]:日[07/07/22] 始[18269] 高[18269] 安[17964] 終[18158] 出[895795.0] 指標[17820.30]	短弾[2.51] 短弾向き[5] 生短弾[2.42] 生短弾向き[3] 生短/短弾[3] 短/中弾[5] 高値切上[3] 高値更新[0]
中弾[3.76] 中弾向き[5] 生中弾[3.68] 生中弾向き[3] 生中/中弾[3] 中/長弾[5] 安値切上[1] 安値更新[1]	長弾[7.19] 長弾向き[3] 生長弾[6.70] 生長弾向き[3] 生長/長弾[5] 短/長弾[5] 陽線[3] 足取り5本[11111]
MAV[0.16] MAV向き[3] 出来倍[0.00] 最大出来高[0] 出来高比率[0.92] 出来高水準[.00]	短M[1.89] 短M向き[5] 短M/中M[4] Mカイリ[0.22]
中M[1.67] 中M向き[1]	RJ[82.03] RJ向き[5] Mロ-バンド[0]
短コスト[17837.3] 短コスト向き[1] 短コスト上下抜[0] 短/長コスト位置[4]	長コスト[17820.3] 長コスト向き[1] 長コスト上下抜[0]
50コスト[17121.4] 50コスト向き[1] 50コスト上下抜[0] 短/50コスト位置[4] 長/50コスト位置[4]	長コスト/前日安値[0.98] 短長DC後日柄[0]
長コスト/前日高値[0.98] 短長GC後日柄[41]	最安値比率[0.00] 最安値日柄[0]
最高値比率[0.00] 最高値日柄[0]	最高値/最安値[0.00] 最高値/安値[0.00] 終値/高値[0.99] 安値更新[0]
最安値/最高値[0.00] 最安値/高値[0.00] 終値/安値[1.01] 高値更新[0]	MACD①向き[1] MACD②向き[1] 騰落レシオ[0.00] 騰落向き[0] 騰落前日[0.00]
安値/最安値[0.00] 日柄[0] 高値/最高値[0.00] 日柄[0] 貸借倍[0.00] 合格番号[900]	

06/04/30の数値一覧

[909]:日[06/04/30] 始[17248] 高[17246] 安[16751] 終[16906] 出[847586.0] 指標[15869.00]	短弾[5.02] 短弾向き[5] 生短弾[4.15] 生短弾向き[3] 生短/短弾[3] 短/中弾[5] 高値切上[3] 高値更新[0]
中弾[11.89] 中弾向き[3] 生中弾[8.68] 生中弾向き[3] 生中/中弾[5] 中/長弾[5] 安値切上[3] 安値更新[2]	長弾[21.88] 長弾向き[5] 生長弾[20.35] 生長弾向き[3] 生長/長弾[3] 短/長弾[5] 陽線[3] 足取り5本[11131]
MAV[-5.33] MAV向き[1] 出来倍[0.00] 最大出来高[0] 出来高比率[1.04] 出来高水準[.00]	短M[3.73] 短M向き[1] 短M/中M[5] Mカイリ[2.47]
中M[6.20] 中M向き[3]	RJ[74.95] RJ向き[5] Mロ-バンド[0]
短コスト[16558.1] 短コスト向き[1] 短コスト上下抜[0] 短/長コスト位置[4]	長コスト[15889.0] 長コスト向き[1] 長コスト上下抜[0]
50コスト[14328.4] 50コスト向き[1] 50コスト上下抜[0] 短/50コスト位置[4] 長/50コスト位置[4]	長コスト/前日安値[0.94] 短長DC後日柄[0]
長コスト/前日高値[0.91] 短長GC後日柄[38]	最安値比率[0.00] 最安値日柄[0]
最高値比率[0.00] 最高値日柄[0]	最高値/最安値[0.00] 最高値/安値[0.00] 終値/高値[0.98] 安値更新[0]
最安値/最高値[0.00] 最安値/高値[0.00] 終値/安値[1.01] 高値更新[0]	MACD①向き[5] MACD②向き[1] 騰落レシオ[0.00] 騰落向き[0] 騰落前日[0.00]
安値/最安値[0.00] 日柄[0] 高値/最高値[0.00] 日柄[0] 貸借倍[0.00] 合格番号[901]	

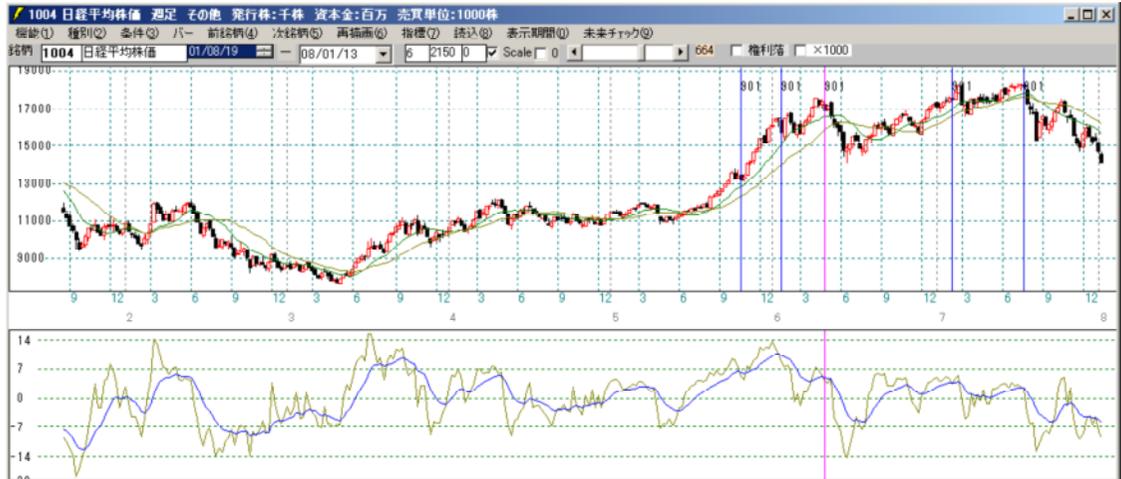
この両方の日付について、共通項を探していきます。

例えば、短/中弾、中/長弾、短/長弾がともに「5」です。
これをシートにセット後、読みをクリックしてから、条件 - チェックをします。

JP法分析シート 選定用 901番		コメント		条件		結果	
短期弾性値	以上	0	短弾 向き	最高値 周期	以下	出来高比率	以下
短期弾性値	以下		中弾 向き	最高値/安値	以上	当日終値	以上
中期弾性値	以上	0	長弾 向き	最高値/安値	以下	当日終値	以下
中期弾性値	以下		MAV 向き	最安値 周期		何日前の条件とするか	
長期弾性値	以上	0	短期M 向き	最安値/高値	以上	貸借倍率	XX週前
長期弾性値	以下		中期M 向き	最安値/高値	以下	貸借倍率	以上
MAV指標	以上		生短弾 向き	長コスト/前日安値	以上	貸借倍率	以下
MAV指標	以下		生中弾 向き	長コスト/前日安値	以下	最安値周期	
短期M指標	以上		生長弾 向き	長コスト/前日高値	以上	安値/最安値	以上
短期M指標	以下		短コスト 向き	長コスト/前日高値	以下	安値/最安値	以下
中期M指標	以上		長コスト 向き	生短弾/短弾 位置	3	日柄	以上
中期M指標	以下		短/長コスト 位置	終値/高値	以上	日柄	以下
生短弾性値	以上	0	短コスト上・下抜ナ	終値/高値	以下	最高値周期	
生短弾性値	以下		長コスト上・下抜ナ	終値/安値	以上	高値/最高値	以上
生中弾性値	以上	0	短長DC後日柄 以上	終値/安値	以下	高値/最高値	以下
生中弾性値	以下		短長DC後日柄 以下	新値 周期		日柄	以上
生長弾性値	以上	0	短長GC後日柄 以上	安値更新本数	以上	日柄	以下
生長弾性値	以下		短長GC後日柄 以下	安値更新本数	以下	騰落レシオ 周期	
最安値 周期			短弾/中弾 位置	高値更新本数	以上	以上	
最安値比率 以上			中弾/長弾 位置	高値更新本数	以下	以下	
最安値比率 以下			短弾/長弾 位置	足取り5本設定		向き	
最安値日柄 以上			陽線-陰線?	ハイローバンド 周期		前日 以上	

追加します。

売りサイン日が少し減りました。



次は、短長GC後日柄に注目し、
07/07/22

[973]:日[07/07/22] 始[18269] 高[18269] 安[17964] 終[18158] 出[895795.0] 指標[17620.30]
短弾[2.51] 短弾向き[5] 生短弾[2.42] 生短弾向き[3] 生短/短弾[3] 短/中弾[5] 高値切上[3] 高値更新[0]
中弾[3.76] 中弾向き[5] 生中弾[3.68] 生中弾向き[3] 生中/中弾[3] 中/長弾[5] 安値切上[1] 安値更新[1]
長弾[7.19] 長弾向き[3] 生長弾[6.70] 生長弾向き[3] 生長/長弾[5] 短/長弾[5] 陽線[3] 足取り5本[111111]
MAV[0.16] MAV向き[3] 出来倍[0.00] 最大出来高[0] 出来高比率[0.92] 出来高水準[.00]
短M[1.89] 短M向き[5] 短M/中M[4] Mカイリ[0.22]
中M[1.67] 中M向き[1]
RJ[82.03] RJ向き[5] Mロ-M*ト* [0]
短コスト[17837.3] 短コスト向き[1] 短コスト上下抜[0] 短/長コスト位置[4]
長コスト[17620.3] 長コスト向き[1] 長コスト上下抜[0]
50コスト[17121.4] 50コスト向き[1] 50コスト上下抜[0] 短/50コスト位置[4] 長/50コスト位置[4]
長コスト/前日安値[0.98] 短長GC後日柄[0]
長コスト/前日高値[0.96] 短長GC後日柄[41]
最安値比率[0.00] 最安値日柄[0]
最高値比率[0.00] 最高値日柄[0]
最高値/最安値[0.00] 最高値/安値[0.00] 終値/高値[0.99] 安値更新[0]
最安値/最高値[0.00] 最安値/高値[0.00] 終値/安値[1.01] 高値更新[0]
MACD向き[1] MACD向き[1] 騰落レシオ[0.00] 騰落向き[0] 騰落前日[0.00]
安値/最安値[0.00] 日柄[0] 高値/最高値[0.00] 日柄[0] 貸借倍[0.00] 合格番号[900]

07/04/30

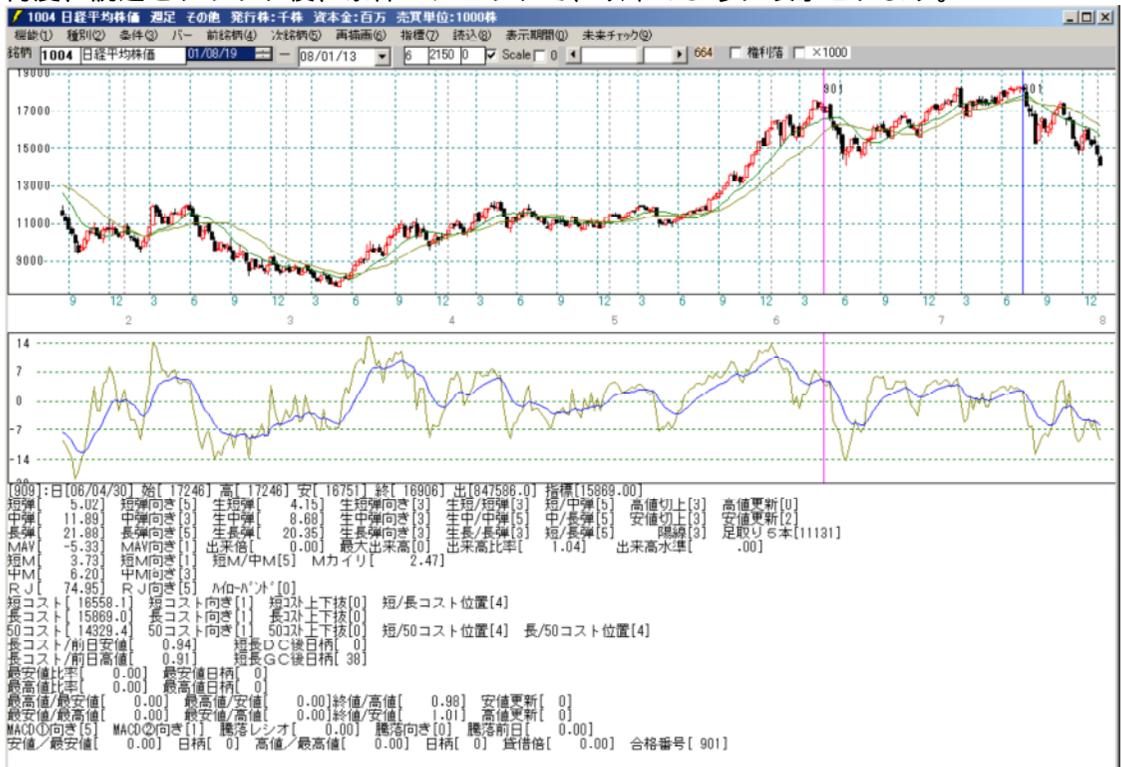
[909]:日[06/04/30] 始[17246] 高[17246] 安[16751] 終[16906] 出[847586.0] 指標[15869.00]
短弾[5.02] 短弾向き[5] 生短弾[4.15] 生短弾向き[3] 生短/短弾[3] 短/中弾[5] 高値切上[3] 高値更新[0]
中弾[11.89] 中弾向き[3] 生中弾[8.68] 生中弾向き[3] 生中/中弾[5] 中/長弾[5] 安値切上[3] 安値更新[2]
長弾[21.88] 長弾向き[5] 生長弾[20.35] 生長弾向き[3] 生長/長弾[3] 短/長弾[5] 陽線[3] 足取り5本[11131]
MAV[-5.33] MAV向き[1] 出来倍[0.00] 最大出来高[0] 出来高比率[1.04] 出来高水準[.00]
短M[3.73] 短M向き[1] 短M/中M[5] Mカイリ[2.47]
中M[6.20] 中M向き[3]
RJ[74.95] RJ向き[5] Mロ-M*ト* [0]
短コスト[16558.1] 短コスト向き[1] 短コスト上下抜[0] 短/長コスト位置[4]
長コスト[15869.0] 長コスト向き[1] 長コスト上下抜[0]
50コスト[14329.4] 50コスト向き[1] 50コスト上下抜[0] 短/50コスト位置[4] 長/50コスト位置[4]
長コスト/前日安値[0.94] 短長GC後日柄[0]
長コスト/前日高値[0.91] 短長GC後日柄[38]
最安値比率[0.00] 最安値日柄[0]
最高値比率[0.00] 最高値日柄[0]
最高値/最安値[0.00] 最高値/安値[0.00] 終値/高値[0.98] 安値更新[0]
最安値/最高値[0.00] 最安値/高値[0.00] 終値/安値[1.01] 高値更新[0]
MACD向き[5] MACD向き[1] 騰落レシオ[0.00] 騰落向き[0] 騰落前日[0.00]
安値/最安値[0.00] 日柄[0] 高値/最高値[0.00] 日柄[0] 貸借倍[0.00] 合格番号[901]

短長GC後日柄を「35」以上と入力します。

以下ようになります。

JP法分析シート 週定用 901番										
コメント										
短期弾性値	以上	0	短弾	向き		最高値	周期		出来高比率	以下
短期弾性値	以下		中弾	向き		最高値/安値	以上		当日終値	以上
中期弾性値	以上	0	長弾	向き		最高値/安値	以下		当日終値	以下
中期弾性値	以下		MAV	向き		最安値	周期		何日前の条件とするか	
長期弾性値	以上	0	短期M	向き		最安値/高値	以上		貸借倍率	XX週前
長期弾性値	以下		中期M	向き		最安値/高値	以下		貸借倍率	以上
MAV指標	以上		生短弾	向き		長コスト/前日安値	以上		貸借倍率	以下
MAV指標	以下		生中弾	向き		長コスト/前日安値	以下		最安値周期	
短期M指標	以上		生長弾	向き		長コスト/前日高値	以上		安値/最安値	以上
短期M指標	以下		短コスト	向き		長コスト/前日高値	以下		安値/最安値	以下
中期M指標	以上		長コスト	向き		生短弾/短弾	位置	3	日柄	以上
中期M指標	以下		短/長コスト	位置		終値/高値	以上		日柄	以下
生短弾性値	以上	0	短コスト上・下抜け			終値/高値	以上		最高値周期	
生短弾性値	以下		長コスト上・下抜け			終値/安値	以上		高値/最高値	以上
生中弾性値	以上	0	短長DC後日柄	以上		終値/安値	以下		高値/最高値	以下
生中弾性値	以下		短長DC後日柄	以下		新値	周期		日柄	以上
生長弾性値	以上	0	短長GC後日柄	以上	35	安値更新本数	以上		日柄	以下
生長弾性値	以下		短長GC後日柄	以下		安値更新本数	以下		騰落レシオ	周期
最安値	周期		短弾/中弾	位置	5	高値更新本数	以上		以上	
最安値比率	以下		中弾/長弾	位置	5	高値更新本数	以下		以下	
最安値比率	以上		短弾/長弾	位置	5	足取り・5本設定			向き	
最安値日柄	以上		陽線・陰線?			ハイ・ローバンド	周期		前日	以上

再度、読込をクリック後、条件 - チェックで、以下のように表示されます。



うまい具合に2カ所のみ残すことに成功しました。

それでは表示されていない過去についてはどうでしょうか？

条件 - シミュレーションから調べてみます。

調べるシートは901番です。

JPシートシミュレーション開始画面

表示されている銘柄についてのシミュレーションを開始します。
シミュレーションするJPシート番号を入力して下さい。
1 から 1000 まで

901

OK
キャンセル

半年先まで調べます。

何日間先を見るか

買い付けて(売り)からどのくらい先を見ますか？(建玉期間)を入力して下さい。
例. 日足の場合[20]日だとおおよそ一ヶ月
週足の場合[26]週だとおおよそ半年 などはです。

26

OK
キャンセル

以下のように表示されます。

【シミュレーション結果】 [1004]日経平均株価 週足[901]番シート 期間:89/12/03-08/01/13 建玉期間:26週間

買いの場合 CSV 検証 [1004]日経平均株価 週足[901]番シート 期間:89/12/03-08/01/13 建玉期間:26週間

回数	サイン日付	-翌寄付-	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	96/05/12	21459	22750	1291	6.02	6	21170	-289	-1.35	0	22251	792	3.69	0
2	96/06/02	21970	22750	780	3.55	3	21588	-382	-1.74	0	22032	62	0.28	0
3	96/07/07	22148	22148	0	0.00	0	21558	-590	-2.66	0	22148	0	0.00	0
4	99/12/19	18137	20833	2696	14.86	16	18024	-113	-0.62	0	18777	640	3.53	0
5	00/02/27	19783	20833	1050	5.31	6	18766	-1017	-5.14	2	20203	420	2.12	0
6	00/03/12	19732	20833	1101	5.58	4	18766	-966	-4.90	0	19760	28	0.14	0
7	06/04/30	16930	17375	445	2.63	1	16422	-508	-3.00	1	17375	445	2.63	1
8	07/07/22	17996	18019	23	0.13	0	17196	-800	-4.45	0	18019	23	0.13	0

売りの場合

回数	サイン日付	-翌寄付-	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	96/05/12	21459	19920	1539	7.17	16	22750	-1291	-6.02	6	21170	289	1.35	0
2	96/06/02	21970	19920	2050	9.33	13	22750	-780	-3.55	3	21588	382	1.74	0
3	96/07/07	22148	17123	5025	22.69	26	22148	0	0.00	0	21558	590	2.66	0
4	99/12/19	18137	15870	2267	12.50	22	20833	-2696	-14.86	16	18024	113	0.62	0
5	00/02/27	19783	15395	4388	22.18	22	20833	-1050	-5.31	6	18766	1017	5.14	2
6	00/03/12	19732	15395	4337	21.98	20	20833	-1101	-5.58	4	18766	966	4.90	0
7	06/04/30	16930	14046	2884	17.03	6	17375	-445	-2.63	1	16422	508	3.00	1
8	07/07/22	17996	14097	3899	21.67	24	18019	-23	-0.13	0	17196	800	4.45	0

今回は売りシートなので下に注目です。

この表を見てみると、99/12/19は都合が悪いようです。仕掛けてからさらに+15%ほどの高値があります。

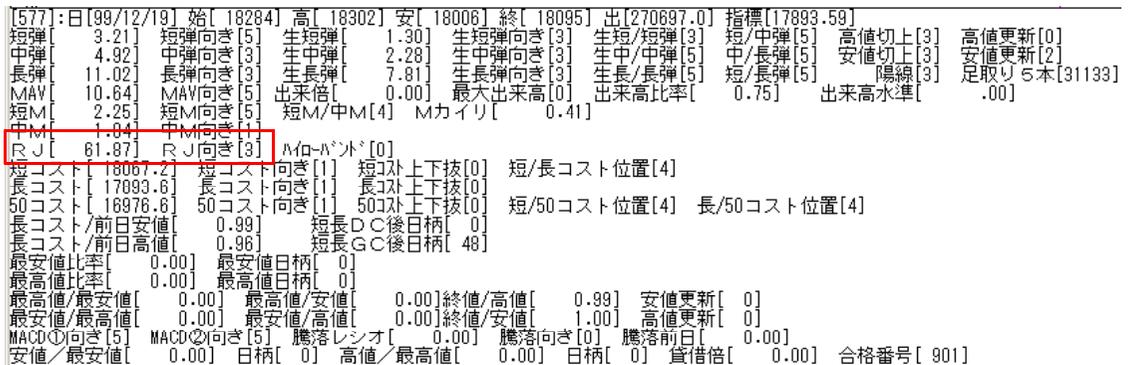
では、どのように表示されているのか過去のチャートを表示させて調べてみましょう。チャートを過去へとスクロールさせ、条件 - チェック - 901番です。

99 / 12 / 19 はここです。見てのとおり、よくないですね。



次に先と同じように数値を比較して、今度は共通項でなく、違った部分を見つけてみましょう。

99 / 12 / 19



RJ指数に注目してみると、「61.87」で向き「3」です。

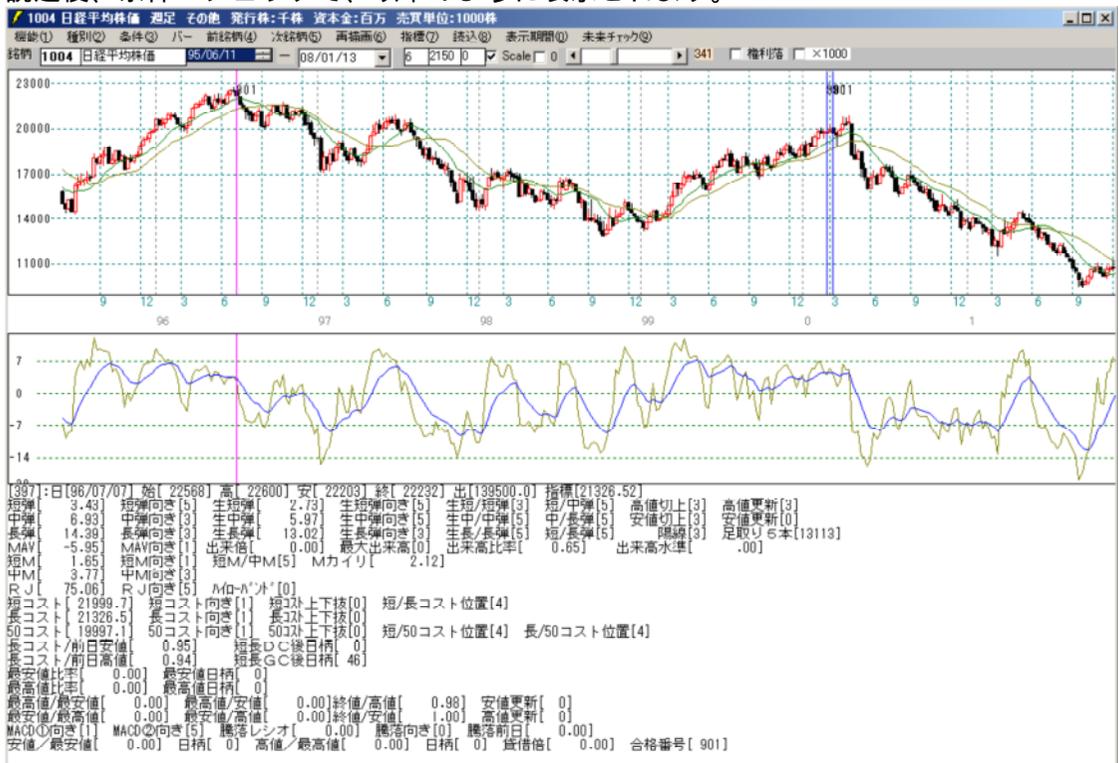
そこで以下のような条件を追加します。
RJ指数「70」以上、向きは「5」(逆V字)

このようなシートとなりました。

コメント				JP法分析シート 週足用 901番			
短期弾性値	以上	短弾	向き	最高値	周期	出来高比率	以下
短期弾性値	以下	中弾	向き	最高値/安値	以上	当日終値	以上
中期弾性値	以上	長弾	向き	最高値/安値	以下	当日終値	以下
中期弾性値	以下	MAV	向き	最安値	周期	何日前の条件とするか	
長期弾性値	以上	短期M	向き	最安値/高値	以上	貸借倍率	XX週前
長期弾性値	以下	中期M	向き	最安値/高値	以下	貸借倍率	以上
MAV指標	以上	生短弾	向き	長コスト/前日安値	以上	貸借倍率	以下
MAV指標	以下	生中弾	向き	長コスト/前日安値	以下	最安値周期	
短期M指標	以上	生長弾	向き	長コスト/前日高値	以上	安値/最安値	以上
短期M指標	以下	短コスト	向き	長コスト/前日高値	以下	安値/最安値	以下
中期M指標	以上	長コスト	向き	生短弾/短弾	位置	日柄	以上
中期M指標	以下	短/長コスト	位置	終値/高値	以上	日柄	以下
生短弾性値	以上	短コスト・下抜け		終値/高値	以下	最高値周期	
生短弾性値	以下	長コスト上・下抜け		終値/安値	以上	高値/最高値	以上
生中弾性値	以上	短長DC後日柄	以上	終値/安値	以下	高値/最高値	以下
生中弾性値	以下	短長DC後日柄	以下	新値	周期	日柄	以上
生長弾性値	以上	短長GC後日柄	以上	35	安値更新本数	日柄	以下
生長弾性値	以下	短長GC後日柄	以下	5	安値更新本数	騰落レシオ	周期
最安値	周期	短弾/中弾	位置	5	高値更新本数	以上	
最安値比率	以上	中弾/長弾	位置	5	高値更新本数	以下	
最安値比率	以下	短弾/長弾	位置	5	足取り・5本設定	向き	
最安値日柄	以上	陽線・陰線?			ハイ・ローバンド	周期	前日
最安値日柄	以下	高値切り上・下がり			ハイ・ローバンド	向き	前日
最高値	周期	安値切り上・下がり			短中M間カカリ	以下	50V加重移動平
最高値比率	以上	RJ指教	以上	70	出来高水準	周期	短/50
最高値比率	以下	RJ指教	以下		出来高水準	以上	長/50
最高値日柄	以上	RJ指教	向き	5	短中M間カカリ	以上	連続安値更新本数
最高値日柄	以下	最高値・最安値	周期		MACD(4-20)	向き	連続安値更新本数

続けてどこにサインが表示されるようになったかを調べてみましょう。

読込後、条件 - チェックで、以下のように表示されます。



99 / 12 / 19のサインは表示されなくなりました。

条件 - シミュレーションから確認してみます。

【シミュレーション結果】 [1004]日経平均株価 週足[901]番シート 期間:89/12/03-08/01/13 建玉期間:26週間														
買いの場合 CSV 検証 [1004]日経平均株価 週足[901]番シート 期間:89/12/03-08/01/13 建玉期間:26週間														
回数	サイン日付	-翌寄付-	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	96/07/07	22148	22148	0	0.00	0	21558	-590	-2.66	0	22148	0	0.00	0
2	00/02/27	19783	20833	1050	5.31	6	18766	-1017	-5.14	2	20203	420	2.12	0
3	00/03/12	19732	20833	1101	5.58	4	18766	-966	-4.90	0	19760	28	0.14	0
4	06/04/30	16930	17375	445	2.63	1	16422	-508	-3.00	1	17375	445	2.63	1
5	07/07/22	17996	18019	23	0.13	0	17196	-800	-4.45	0	18019	23	0.13	0

売りの場合														
回数	サイン日付	-翌寄付-	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	96/07/07	22148	17123	5025	22.69	26	22148	0	0.00	0	21558	590	2.66	0
2	00/02/27	19783	15395	4388	22.18	22	20833	-1050	-5.31	6	18766	1017	5.14	2
3	00/03/12	19732	15395	4337	21.98	20	20833	-1101	-5.58	4	18766	966	4.90	0
4	06/04/30	16930	14046	2884	17.03	6	17375	-445	-2.63	1	16422	508	3.00	1
5	07/07/22	17996	14097	3899	21.67	24	18019	-23	-0.13	0	17196	800	4.45	0

サイン表示日はさらに減り、合計五カ所のみとなりました。
以上が基本的な売りサインの作り方です。

ポイント

- 共通項を見つけて、都合が悪いサインを消していくという作業の繰り返しです。これは買いサインでも同じことがいえます。この作業をせずに良いシートは作成出来ません。面倒ですが、是非慣れて欲しいと思います。もう少し簡単に作成したいということであれば、条件 - 「売買条件作成」といった機能も備わっております。ご活用下さい。
売買条件作成機能について
<http://www.neuralnet.co.jp/jpsoft/jp11.html>
- 今回は基本ということで、くくりだす指標は少なくなりましたが、シート中の一番左側にある最高値比率、日柄、同じく最安値比率、日柄の項目も役立つもので、頻繁に使います。
- 全ての売りポイントについて都合良く表示させることは1つのシートでは無理です。よって場面ごとにシートが必要になります。
- あまりにも厳しい条件にするとその日しかサインが表示されないといったことがあります。このようなシート作成は避けたほうがよいでしょう。

最高値、最安値の項目の解説はこちら

<http://www.neuralnet.co.jp/jpsoft/032/page001.htm>

株価弾性値について

<http://www.neuralnet.co.jp/jpsoft/025/page001.htm>

M指標について

<http://www.neuralnet.co.jp/jpsoft/027/page001.htm>

J P分析の使い方 - まとめサイト -

<http://www.neuralnet.co.jp/tact/html/jpbunseki.html#01>